



学校だより

平成16年 6月 11日
市川市立妙典中学校

白レンゲでいようと
なれないから
せめて、心は染まらない
ひときわ、目立った子には
摘んでいた手を休め、私は考える。
私は、この白レンゲのように
美しい白レンゲが
ひときわ見とれてしまうような
あるんだよね
同じレンゲの花の中にも

上原こぶゆ
(神奈川県中学3年)

レンゲ

日曜日、雨で途中で流れてしまった体育祭が、8日(火)に終わりました。カンカン照りの天気が体育祭の終わりを知っていたかのように雨に変わっていったのは、みんなの元気な歓声のせいだったかも知れません。応援団の生徒もがんばりましたね。特に運手宣誓はとても感動的でした。学級対抗リレーでは保護者の方々からも、とても大きな歓声が飛び

び、盛り上りましたね。PTA競技を楽しみにされていた学級の代表の方々、校内をパトロールして下さったおやじの会のメンバーの方々、自転車の整理などにご尽力いただきました校外生活役員の方々、本部役員の方々のご協力に感謝致します。また、2日間にわたり惜しみない声援を送って下さいました保護者の方々にお礼申し上げます。

去る5月29日、勤労生産学習の一環としてナスピー隊の活動が始まりました。今年は保護者の参加者も多く、なす、ピーマンの他、ミニトマト、ゴウヤ、きゅうりなどの植え付けが終わりました。収穫がとても楽しみです。(ナスピー隊員15名、保護者24名)



おやじの会活動開始

みんなが安全に学校生活できるように、また学校帰りや土日の部活動帰りなどに危険な箇所がないかを点検するために、去る5月29日(土曜日)におやじの会と先生方で学区の危険箇所を点検して歩きました。回ってみると、学校周辺には、人通りが少なかったり草木が繁っていたり、倉庫などやコンテナボックスなどで、死角になるところが、いたるところに見られます。事実、昨年も痴漢や不審者の被害にあいそうになったという話も聞いています。全校集会や学年集会や学級活動などのあらやる機会を捉えて、生徒の皆さんに呼びかけていますが、学校帰りや部活動の帰りなど、安全で人通りの多い通りを使って登下校して下さい。「自分だけはそんな人に会わない」「自分だけは大丈夫だ」などと気をぬかずに、常に安全に気を使う心構えが大切だと思います。学校の2階にあがるトビラに大きく学級周辺安全MAPが掲示してあります。学校の先生方で、地域を回り、学校周辺の危険箇所を点検し、みんなが安全に生活できるようにと作ったものです。写真で説明書きがしてありますので、しっかり確認しておいて下さい。

君達のお父さん方は、危険箇所の点検だけでなく、学区のごみ拾いまでやって下さいました。疲れて学校に帰りついた時、部活動の生徒の皆さんのがみをいっぱい抱えたお父さんに「ご苦労さま」と声をかけてくれたことを忘れません。

みんなの力で、安全で過ごしやすい学校や地域を作りましょう。

